



井関小だより

令和7年3月

2025.March

山口市立井関小学校 〒754-1277 山口市阿知須 1639 Tel.0836-65-2053

かしこく、なかよく、たくましく、未来を創る井関っ子



一月は往ぬる、二月は逃げる、三月は去る・・・

校長 藤岡 俊秀

「ジャンナーの法則」というのがあります。この法則は「人生のある時期に感じる時間の長さは年齢の逆数に比例する」というものです。解りやすくいうと、歳を取るにつれて自分の人生における「1年」の比率が小さくなるため、体感として1年が短く、時間が早く過ぎると感じるということらしいです。私が井関小学校に着任して、早くも一年が過ぎようとしています。年月が過ぎ去る速さを感じるのは年齢のせいなのでしょうが、ほんの少し悲しい気持ちになります。そして、「1月は往ぬる、2月は逃げる、3月は去る」の言葉通り、1月はあっという間に行ってしまい、2月も、すでに、ほぼ逃げてしまいそうです。3月も、この調子で去っていくのかと考えると・・・。

さて、井関小学校には、梅の木がたくさんあります。私も、いくつかの学校に勤めてきましたが、こんなに梅のある学校は初めてです。今、この梅の木のつぼみが膨らみ、きれいな花を咲かせようとしています。(2月14日現在)

「耐雪梅花麗」

雪に耐えて梅花麗し(ゆきにたえて ばいかうるわし)

この言葉は、西郷隆盛が遺した漢詩の一部です。もと広島東洋カープ、メジャーリーグでも活躍した黒田博樹投手の座右の銘として、ご存じの方も多いのではないのでしょうか。

厳しい冬の寒さを耐え忍ぶからこそ、梅の花はひときわ美しい花を咲かせる。人間も同じことで、多くの困難を経験してこそ、大きなことを成し遂げられるという意味の言葉です。

もうすぐ美しい梅の花が咲くであろうこの台地に学ぶ井関小学校の子どもたち。「耐雪梅花麗」の言葉通り、この一年間、多くの子どもたちが、難しいことにも一生懸命に取り組み、大きく力を伸ばすことができました。もうすぐ令和6年度も修了し、4月になると子どもたちは次の学年に進級します。新たなステージでの活躍も大いに期待できそうです。

「令和6年度、大変お世話になりました。令和7年度もよろしく願いいたします!」

本年度も、保護者・地域の皆様には大変お世話になりました。井関小学校の教育活動の多くは、皆様のご協力があってこそ実施することができました。本当にありがとうございました。

来年度も、「地域とともにある学校」であることをベースに、コミュニティ・スクールとして保護者・地域の皆様との協働により、子どもたちのもっている力を更に伸ばしていきたいと思っております。また、地域に根ざした教育活動等により、ふるさと阿知須を愛し、将来地域で活躍する子どもの育成にも引き続き取り組んでいきますので、ご協力のほど、よろしく願いいたします。



あじす地域協育ネットキャラクター なな美ちゃんです!

